

グループ名：G3 スペイン語

作成者： 寺尾、大森

3×3+3 分析表

	言語領域	文化領域	グローバル社会領域
わかる	gustar の使い方を理解する。 (肯定文、否定文、質問文)	スペイン語圏の料理についてなにがあるか、どんな材料を使っているかを理解できる。	
できる	gustar を使って、自分の好みと言える。また、相手の好みを聞いて、報告できる。	様々な国の料理を紹介することによって、スペイン語圏の食生活についての共通性、相違性を分析できる。	グループのメンバーの一人として、自分の役目を果たし、作業の遂行のために貢献できる。
つながる	実際に好みの表現を使って、相手に質問し、相手の好きな食べ物をごちそうできる。	(実際の留学生へのインタビューであれば) 異なる文化背景を持つ人々と関わり、その違い等を考慮しながら、一つの目標のために交渉できる。	ロールプレイの会話後、実際にいっしょに食事できれば、そこからさらに交流の輪が広がる。
三連携	<p>【学習者】 スペイン語圏のさまざまな食べ物についての関心を広げる</p> <p>【教室外】 さまざまな料理の材料について考えるー食習慣や食材の違い (他者との比較：自国内、及び海外)</p> <p>【他教科】 料理と材料、栄養成分の確認</p>		